

「工事費内訳書」記載例（土木工事の例）

平成〇〇年〇月〇日

※日付は応札日を記載する。

龍郷町長 殿

※住所欄は入札参加者の所在地、氏名欄は商号又は名称、代表者名を記載する。

住所 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

株式会社〇〇建設

氏名 代表取締役 〇〇 〇〇

紙による代理人入札のみ記載→ 代理人 〇〇 〇〇 印

※代理による入札の場合は、代理人氏名も記載する。

(電子入札の場合は代表者名)

紙による代表者本人による入札は、代表者の印を押印する。

※紙入札の場合は必ず押印のこと。(印:代表者印又は代理人印)

工事名	道路改良工事 (〇〇1工区)
工事場所	町道〇〇号 大島郡龍郷町〇〇地内

※電子入札の場合は押印不要
※工事名、工事場所は入札参加指名通知書又は公告文に基づき記載する。

工 事 費 内 訳 書											
工種等	見積金額(円)									割合 (%)	
道路改良			6	1	3	9	7	0	6	2	100
土工			1	8	1	8	6	1	5	2	30
法面工			1	5	6	7	8	9	4	3	25
擁壁工			2	3	8	5	4	9	1	5	39
雑工				3	6	7	7	0	5	2	6
直接工事費			6	1	3	9	7	0	6	2	100
共通仮設費計				5	7	0	3	7	8	7	
純工事費			6	7	1	0	0	8	4	9	
現場管理費			1	0	4	7	4	4	4	2	
工事原価			7	7	5	7	5	2	9	1	
一般管理費計				8	7	5	9	7	0	9	
工事価格			8	6	3	3	5	0	0	0	

※工事の工種ごとに見積金額を記載する。

※積算体系のレベル2「工種」まで記載する。

※直接工事費については各工種一式にて計上し記載する。

※「割合」欄には直接工事費に対する工事ごとの割合(%)を記載する。

※「工事価格」は入札額と一致しなくても差し支えない。

※複数枚になる場合には、欄外下段に会社名を記載のこと。

株式会社 〇〇建設

※紙入札の場合、記載事項を加除訂正した際は、該当箇所に訂正印を押印する。